

みて～ん鹿児島農業

わたしたちを動かすもの、
それは農業への愛だ。



フード・アクション・ニッポン アワード2020



うんまかしょう

旨鹿醬

鹿児島県立鶴翔高等学校（阿久根市）

2020年度 FANバサダー芸人選定 特別賞 受賞

独特な香りと出汁醤油のような旨味がある、
鹿肉発酵調味料です。



焙煎した押麦で煎り麦麴を製造

地元地域で捕獲され、
ジビエ肉として処理さ
れた鹿肉を利用。



鹿肉と麴と塩水をまぜてもろみの仕込み
（1年間発酵熟成）

～ おすすめレシピ ～
☆チャーハンや出汁巻き卵
の旨味ちょい足し調味料！
☆お湯で薄めて刻みネギを
加えてスープ！



圧搾・火入れ・濾過した旨鹿醬を瓶補填

生徒のみなさんが手作りしています！



『ぜひ、
ご賞味ください♪』

学校やイベントで販売。
1本600円。



初お披露目の販売会でも大好評！

※フード・アクション・ニッポン アワードは、**国産農林水産物の消費拡大に寄与する事業者・団体等の優れた取り組みを表彰**し、全国へ発信することにより、事業者・団体等のさらなる取り組みを促進することを目的として2009年に創設した表彰制度。

自分たちで育て、自分たちで作る。
小さな牧場だからできる、おいしさの追求。

百聞は
一見に如かず！

令和2年度 6次産業化アワード
農林水産省 食料産業局長賞 受賞
—優れた取り組みで表彰されました！—

ししめ
有限会社 ふくどめ小牧場 (鹿屋市獅子目町)

モットー

「まっすぐ丁寧に、手間ひまをかけて」
『小さな幸せを食卓に』



福留 公明さん(会長)



1次産業 畜産部門

長男: 俊明さん(代表取締役)

- ・サドルバック: 日本ではここだけの豚の品種
- ・幸福豚: 自社オリジナルブランド



2次産業 加工部門

次男: 洋一さん(取締役)

(ドイツ国家資格マイスター)

- ・枝肉解体、ハム、ソーセージ、熟成品



3次産業 販売部門

長女: 智子さん(管理責任者)

- ・直売所、レストラン、WEB SHOP等



「ふくどめ小牧場」ホームページ紹介

<https://fukudomesmallfarm.com>

(会長)子ども達に幼い頃より「まずは世界から日本を見ろ」と教え、「自分で育てた豚を直接消費者へ届けたい」との思いを家族みんなで叶える。

(長男)オランダで養豚業を学び、父の経営を継いで就農。豚の個性に合わせた餌を配合。

(次男)ドイツを中心に食肉加工の修行を重ね、「ドイツ国家資格マイスター」を取得。ドイツで最高の肉質・脂の旨味がある「サドルバック」と出会い、苦難の末、輸入。

(長女)直売所兼レストランを運営し、商品の魅力のPRなど販売戦略を一手に引き受け。

半農・半X[※]に取り組む農業者をご紹介します！

※半農・半Xとは、「農業」と他の仕事「X」を組み合わせた働き方のことです。

農業
(半農)

+

宿泊業
(半X)

自家農園で栽培から加工まで！

えい
○^{えい}穎娃の温暖な気候を活かし、
とうもろこしを年2回収穫。



(写真) 収穫体験も楽しめるとうもろこし畑

○スイートコーン、ヤングコーン、ポップコーン、
西洋にんじんを栽培。

○焙煎とうもろこし、かつおコーン、ニンジン
まるまるみそスープ等の商品を開発。

○地元の道の駅「川辺やすらぎの郷」、ネット
等で販売。



(写真) 焙煎とうもろこし



(写真) かつおコーン

はたたび
「畑旅」で農業と観光をつなぐ！



(写真) 古民家を改装した
「暮らしの宿 福のや、」



○宿の経営と、農家と連携した
農業体験ツアー「畑旅」を
実施。

【畑旅(農業体験)の一例】

☆茶畑ピクニック

☆とうもろこし収穫&

焼きトウモロコシ体験

☆大根やぐら見学&はたCafe

※季節限定のものもございますので、
詳しくはお問い合わせください。



住所：南九州市穎娃町別府503-4

電話：080-6409-1850

メール：chika10013631@yahoo.co.jp

九州農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定！

※「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域活性化や所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るものです。

「暮らしの宿 福のや、」を拠点に、穎娃のまち、
農業の良さを感じてみませんか？



(写真) 瀬川 知香氏(農業女子PJメンバー)

農家になる夢を叶えた、輝く農業者をご紹介します！

梅沢 健太氏

(就農9年目)

＜農場概要＞

○生産品目

ピーマン(専作)

○経営面積

ハウス 43 a

○特徴的な取組

スマート農業



(写真) 梅沢ご夫妻

「農業がやりたくてピーマン農家になった！」

「子どもが跡を継ぎたいくなるような農業をめざす！」

「スマート農業により、栽培データが見える化され、面白い！」

就農のきっかけ

- 大学のゼミで農業の楽しさを知り、農家になることを決意
- 就農を試みるも、**非農家**であったため**多くの課題に直面**
- 農業人フェア※に参加した際、志布志市**農業公社**の手厚い**支援**を知り、**Iターンで就農**

スマート農業に取り組んで良かったこと

- 収量UP!** 16t/10a⇒20t/10a
- 労働時間DOWN!** 導入前の50%
- 病気の早期発見が可能となり**病気発生数減少**
- 部会メンバーとの**データ共有が可能**

※農業人フェアとは、就農機会を創出するための就農相談会のことです。

将来の夢

- 「**経営面積拡大**」75a
- 「**従業員の社員制導入**」福利厚生確保
- 「**収入増加**」売上5,000万円(所得1,500万円)
- ピーマンだけでなく、新たな作物にもチャレンジ



ハウス内は、ピーマンに快適な環境が保たれている

- 鹿児島県拠点では、「**農家になりたい!**」という熱い想いを実現した、鹿児島県志布志市の農業者と意見交換を実施。
- 農林水産省が実施しているスマート農業実証プロジェクトに参加し、**スマート農業**と**土着天敵**の活用により**農薬使用量を減らす**など、消費者目線で冬春ピーマンを生産。